

## 日本製紙グループ「CSR報告書2011」正誤表

2011年10月に公開しました日本製紙グループ「CSR報告書2011」のPRTR法対象物質に関して誤りがありましたので、以下の通り訂正いたします。謹んでお詫び申し上げます。

### 1) 35ページ 環境関連指標 全事業のマテリアルバランス

		誤	正
PRTR法対象化学物質	取扱量	14,277t	14,307t
	移動量	72t	77t

### 2) 37ページ PRTR法対象物質の取扱量・排出量・移動量の一覧（下線部が修正箇所）

政令番号	CAS番号	化学物質名	単位	取扱量	排出量	移動量
2	79-06-1	アクリルアミド	t	1,002	0	0
4	-	アクリル酸及びその水溶性塩	t	657	0	0
9	107-13-1	アクリロニトリル	t	1,023	0	0
16	78-67-1	2,2'-アゾビスイソブチロニトリル	t	1	0	0
30	-	直鎖アルキルベンゼンスルホン酸及びその塩（アルキル基の炭素数が10から14までのもの及びその混合物に限る）	t	47	1	0
37	80-05-7	4,4'-イソプロピリデンジフェノール	t	113	0	0
53	100-41-4	エチルベンゼン	t	1	0	0
57	110-80-5	エチレングリコールモノエチルエーテル	t	22	13	2
60	60-00-4	エチレンジアミン四酢酸	t	4	1	0
80	1330-20-7	キシレン	t	26	5	0
84	107-22-2	グリオキサール	t	7	0	0
85	111-30-8	グルタルアルデヒド	t	2	0	0
98	79-11-8	クロロ酢酸	t	1,649	0	0
104	75-45-6	クロロジフルオロメタン	t	2	0	2
127	67-66-3	クロロホルム	t	353	166	30
149	56-23-5	四塩化炭素	t	29	0	29
154	108-91-8	シクロヘキシルアミン	t	4	1	0
210	10222-01-2	2,2-ジブromo-2-シアノアセトアミド	t	13	1	0
213	127-19-5	N,N-ジメチルアセトアミド	t	47	0	0
240	100-42-5	スチレン	t	3,204	7	0
243	-	ダイオキシン類	g-TEQ	6	0	6
245	62-56-6	チオ尿素	t	6	0	0
274	25103-58-6	ターシャリドデカンチオール	t	42	0	0
275	151-21-3	ドデシル硫酸ナトリウム	t	2	0	0
296	95-63-6	1,2,4-トリメチルベンゼン	t	17	3	0
297	108-67-8	1,3,5-トリメチルベンゼン	t	23	20	3
300	108-88-3	トルエン	t	2,222	1	3
302	91-20-3	ナフタレン	t	496	0	0
309	-	ニッケル化合物	t	5	0	5
333	302-01-2	ヒドラジン	t	2	0	0
351	106-99-0	1,3-ブタジエン	t	2,240	3	0
395	-	ペルオキシ二硫酸の水溶性塩	t	158	3	0
405	-	ほう素化合物	t	11	1	0
407	-	ポリ(オキシエチレン)=アルキルエーテル(アルキル基の炭素数が12から15までのもの及びその混合物に限る)	t	9	0	0
410	9016-45-9	ポリ(オキシエチレン)=ノニルフェニルエーテル	t	8	0	1
411	50-00-0	ホルムアルデヒド	t	223	0	2
414	108-31-6	無水マレイン酸	t	24	0	0
415	79-41-4	メタクリル酸	t	353	0	0
418	2867-47-2	メタクリル酸2-(ジメチルアミノ)エチル	t	144	0	0
420	80-62-6	メタクリル酸メチル	t	77	0	0
438	1321-94-4	メチルナフタレン	t	32	0	0
455	110-91-8	モルホリン	t	3	0	0
合計			t	14,307	225	77

※ 特定第一種指定化学物質は、ダイオキシン類、ニッケル化合物、1,3-ブタジエン、ホルムアルデヒドがあります

※ ダイオキシン類とクロロホルムは非意図的に発生したものです

以上